

東洋史特殊講義4B－ I

科目ナンバリング HAA-207
選択必修 2単位

澁谷 由里

1. 授業の概要(ねらい)

「中国共産党の百年史」

昨年(2021年)、中国共産党は創立百年を迎えました。「党が国を指導する」という、中華人民共和国の現体制をつくったこの政党は、どのようにして現在のすがたになっていったのでしょうか。政党の歴史(党史)とともに、その背景にある中華民国(1912-49年)の歴史や、中国国民党との関係、ソ連を中心とする国際関係などを考えていきましょう。

2. 授業の到達目標

1. 中国共産党および中華人民共和国の歴史や現状に対して、基礎的な理解と客観的な視点を持てるようになる。
2. 同時代史や前史、ほかの組織や国との関係などを総合的に理解し、世界情勢に対して広い視野を持てるようになる。

3. 成績評価の方法および基準

・LMSに出題する、全5回(各回は20点満点)の配信課題への解答(100%)
・3回以上提出を忘れると、合格点(60点)に届かない。また2回の提出忘れであっても、残る3回が全て満点でなければ合格点には届かない(ただし履修修正により、第4回から履修者名簿に加わった学生については、全4回く各回を25点満点に換算)の課題解答で評価する)。なお「提出期限」とは、送信完了までの時間を指すので、解答が終了していても、送信が遅れた答案は減点する。

4. 教科書・参考文献

教科書

石川禎浩 『中国共産党、その百年』 筑摩書房

5. 準備学習の内容

中国近現代史については、東洋史概説で学んだ基礎知識はあるものとして授業を進めます。この科目を履修していない学生は、シラバスをみて、該当する時代について手持ちの高校世界史教科書や、各種参考書などを予習し、授業にも持参してかまいません。なお概説を履修済でも自信がない学生も、同様にしてください。

6. その他履修上の注意事項

配信課題解答の提出・送信忘れに注意。特に送信ファイル名の字数が多すぎる(おおむね21字以上)と送信できないので、気を付けてください。

7. 授業内容

- 【第1回】 ガイダンスー教員の自己紹介、授業概要説明ー(対面授業)
- 【第2回】 共産主義と共産党(1)ー共産主義とはどういう思想か?(4月23日、LMS配信)
- 【第3回】 共産主義と共産党(2)ー共産党の特徴(対面授業) ※授業終了後、第1回～3回についての課題をLMSから出します。
- 【第4回】 中国共産党成立前史(1)ー辛亥革命(1911年)から新文化運動(1915年-1919年)までー(対面授業)
- 【第5回】 中国共産党成立前史(2)ー第一次世界大戦(1914-1918年)、ロシア二月革命・十月革命(1917年)、五四運動(1919年)ー(対面授業)
- 【第6回】 中国共産党の結成(1921年)と初期の活動(1)(対面授業)※授業終了後、第4回～6回についての課題をLMSから出します。
- 【第7回】 中国共産党の結成(1921年)と初期の活動(2)(対面授業)
- 【第8回】 中国国民党改組問題(1)ー第一次国共合作(1924-27年)への道(対面授業))
- 【第9回】 中国国民党改組問題(2)ー「合作」の内実(対面授業) ※授業終了後、第7回～9回についての課題をLMSから出します。
- 【第10回】 第一次国共合作と「国民革命」(1)ー両党は何をめざしていたのか?(対面授業)
- 【第11回】 第一次国共合作と「国民革命」(2)ー孫文の見果てぬ夢(対面授業)
- 【第12回】 国共合作の破綻(1)ー孫文没後の問題 (対面授業)※授業終了後、第10回～12回についての課題をLMSから出します。
- 【第13回】 国共合作の破綻(2)ー上海クーデタ(1927年)の悲劇(対面授業)
- 【第14回】 日本の侵略拡大(1)ー満洲事変(1931年)勃発と中国の対応(対面授業)
- 【第15回】 日本の侵略拡大(2)ー蔣介石の「安内攘外(あんないじょうがい)」(対面授業)※授業終了後、第13回～15回についての課題をLMSから出します。